



榮留理事長あいさつ

鹿児島県労働者福祉協議会第60回通常総会を開催するに当たり、一言ご挨拶申し上げます。昨年は、4月後半から5月前半まで、平成・令和と2つの時代をまたいだ10連休がありました。今年は、打って変わり、感染症との闘いを「自粛」で過ごす「ゴールデンウイークとなりました。様々な業種の方々が、感染症拡大防止に最前線で闘い、生活

2020年5月1日（金）鹿児島県労働者福祉会館7階会議室で第8回（第60回）通常総会を開催しました。今回は新型コロナウイルス感染拡大防止策も考慮し、代議員等の参加についても、構成団体各位のご理解をいただきながら、役員17名、代議員7名、委任36名での開催となりました。総会では2019年度事業報告・2020年度事業計画等と合わせ、理事の改選、監事辞任に伴う補充も確認され、総会終了後の第1回理事会で新体制が決議・確認されました。

（社）鹿児島県労働者福祉協議会  
第8回（第60回）通常総会が

が開催される!!

かごしま  
**労働者福祉だより**

第715号

〔発行所〕

(一社)鹿児島県労働者福祉協議会  
〒890-0064  
鹿児島市鴨池新町5-7-6F  
☎099-254-2822

〔発行人〕

〔印 刷〕

〔編 集〕

生協連  
福協だより  
毎日15日に更新!!

毎月13日に更新!!

えられる2020年度、一人でも多くの人を救うことのできる2020年度とするために、限度福協もできることを取り組んでまいりますので、会員の皆さんのご協力をお願いします。

足と失業とのダブルパンチがきている現状にあります。

される役員の方へ、この間の責務遂行に感謝申し上げるとともに、

以後も各方面からご指導いただくこと、そして議案について、代議員の皆さんとの十分な審議の上、理事会を代表しての挨拶とします。本日はよろしくお願ひします。

回復の皆さんとともに、苦難を乗り越えて、希望の持てる社会を再構築する必要があります。

退任役員 前専務理事 畑中和広  
前理事 黒江嘉文 悇  
前理事 今村嘉文 悇  
これまでお世話になり、ありがとうございました。これから  
がとうございました。これから  
もよろしくお願ひします。

なが応えて社会的責任を果たし、実践することが大事だと用

がとうございました。これからもよろしくお願ひします。

(一社)鹿児島県労働者福祉協議会 2020年度 役員体制			
役職名	氏名		団体名
理事長	下町	和三	連合鹿児島
副理事長	森田	周一	九州労金
//	榮留	道夫	こくみん共済 coop
専務理事	片野田	尚剛	員外
常務理事	日高	実禎	連合鹿児島
理事	満永	正幸	連合鹿児島
//	喜納	浩信	連合鹿児島
//	松下	徹	連合鹿児島

〃	梶原健児	こくみん共済 coop
〃	下津貫洋	県生協連
〃	上城秀人	県生協連
〃	石田則行	地域労福協
〃	三浦辰男	地域労福協
〃	外山浩己	地域労福協
〃	山田たまき	地域労福協
〃	二牟礼正博	県退連
監事	海蔵伸一	連合鹿児島
〃	和田洋美	九州労金

3カ月朝  
昼・晩と女房  
の料理を食べ  
てある。出張  
もなく毎日同  
じ時間に家を出て同じ時間に  
帰る。たまの会議もオンライン  
で勤務時間内に終わる。30  
年以上労組専従をやつてきて  
初めての経験だ▼この生活が  
案外気に入っている。何を食べ  
ようか悩むこともないし、  
電車の時間を気にかける必要  
もない。対面でないとできな  
い、難しいと思っていた仕事  
もTV会議で十分だ。かえつ  
て具合がいいかもしない  
▼コロナ後の新しい生活様式  
が色々議論されているが、オ  
ンラインで繋がれば東京一極  
集中の人の流れが変わるかも  
しれない。どこにいても同じ  
程度の仕事が出来れば好んで  
満員電車に乗り、高い家賃を  
払う必要はない▼だが「大臣  
を避けて、料理は個々に」「席  
は横並びで」「おしゃべりは  
ダメ」新しい生活様式での  
飲み会にははじめそういうもな  
いし、オンライン飲み会に至つ  
ては何が楽しいのかわからな

# 新小学1年生に「ツカエルさん防犯ホイッスル」 を贈呈しました



### 蓬原小学校での記念撮影

志布志支店は志布志市立蓬原小学校で「ツカエルさん防犯ホイツスル」の贈呈式を行いました。

毎年行つてゐるこの取り組みは本年、志布志支店管内の2市1町の新小学1年生全員に贈呈しました（志布志市314人・曾於市269人・大崎町85人）。

贈呈式では、窪支店

長が児童たちに「何かあつたらすぐこの笛を吹いてね」と声を掛け全員に配布すると、受け取った児童から「笛がかわいい」「ありがとうございます」とお礼の言葉をいただきました。 ろうきんでは、今後も『犯罪から子どもたちを守る運動』を継続し、地域の防犯活動に協力していきます。

# 特別金利！2020年度第1期カーライフローン キャンペーン実施中！！

もうきんでは、特別金利の2020年度第1期カーライフローンキャンペーんを実施中です。

昨年、消費税増税にあわせて実施方法を見直した同キャンペーんですが、「夏のボーナスで購入を計画していたのでよかつた」「ちょうど車検の時期

がキャンペーん期間だつたので助かつた」等、たいへんご好評をいただいたことから、今年度も第1期・2020年6月1日～9月30日、第2期・2021年1月4日～4月30日に特別金利のカーライフローンキャンペーんを実施することとなりました。

九州ろうきん／に  
お任せください。  
くわしくは、  
ホームページま  
たは最寄りの各  
支店までお気軽  
にお問い合わせ  
ください。



## 第18回産別・単組代表者会議の開催 〔書面開催〕

第18回産別・単組代表者会議を5月20日(水)、書面で開催しました。今回は、新型コロナウイルス感染症の拡大防止の観点から、書面開催としました。会議では、2019年度の実績状況や、各産別・単組における活動報告と新規契約実績状況等について報告しました。また、2020年度の取り組みに向けて、2020年度産別・単組代表者会議活動計画(案)について協議・確認しました。今後も、さらなる「共済事業の拡大」を目指し、産別・単組および協力団体と連携を強化していきます。

### 【報告事項】

- (1)会議構成員の変更について
- (2)2019年度 鹿児島推進本部実績状況報告
- (3)2019年度 各産別・単組における活動報告  
と新規契約実績状況

### 【議題】

- (1)2020年度 産別・単組代表者会議活動計画  
(案)について

## ～2020年度 産別・単組代表者会議活動計画(案)～

### 1. 統一的な取り組みについて

- (1)自賠責共済の推進
- (2)「こくみん共済 coop」のさらなる浸透と社会課題への取り組み

### 2. 個別の取り組みについて

- (1)協力団体・組合員の「お役立ち」を進める「保障の点検・見直しキャンペーン60」の取り組み
- (2)団体生命共済／一律加入最大限活用推進にもとづく「新しい保障設計運動」の展開
- (3)住まいの共済の推進
- (4)マイカー共済の推進
- (5)新こくみん共済・新長期生命共済の推進
- (6)新入組合員の取り組み

### 【議題】

- (1)こくみん共済 coop <全労済>2020年度の主な取り組み課題(組合員討議案)
- (2)2020年度 九州統括本部 実行計画
- (3)2020年度 鹿児島推進本部 推進活動計画  
(組合員討議案)
- (4)2020年度 各地域推進委員会 具体的な取り組み内容について
- (5)2019年度 鹿児島推進本部 推進活動報告
- (6)2019年度 各地域推進委員会 取り組み報告
- (7)その他

## 各地域推進委員会の開催 〔書面開催〕

例年6月頃に各地域で開催している地域推進委員会ですが、今年度は新型コロナウイルス感染症の拡大防止の観点から、書面開催としました。こくみん共済 coop <全労済>は、今後も協力団体との連携や組合員との個別相談を通じて無保障者をなくす取り組みを進めるとともに、組合員の安心感の向上を目指します。特に、2020年度は新型コロナウイルスの影響による雇用環境の悪化や所得の減少が懸念されるため、保障の最適化を通じて可処分所得の向上を実現できるよう、各地域推進委員会および協力団体において積極的な取り組みにご協力をお願い申上げます。



カラダは離れても、ココロは近くに。

#今できるたすけあい 一緒に考えてみませんか

カラダは離れても、  
ココロは近くに。

人と人との距離をとる。

できるだけ家にいる

大切な人たちと

なかなか会えない日がつづきます。

ココロが乾いて、

寂しくなることも・・・

だから、カラダは離れていても、

ココロの距離は近づけたい。

今日も働く人に

「ありがとう」を伝えてみる。

大切な人に電話をしてみる。

きちんと手を洗う。

そもそも今できるたすけあい

一緒に考えてみませんか。

## 今できるたすけあい LINEスタンプ

こくみん共済 coop 公式アカウントと  
友だちになるともらえるよ♪

配布期間: 2020/08/17まで

ダウンロードは  
こちらから♪



※一部対応できない機種もあります。



#今できるたすけあい動画

大切な人に連絡してみる  
いつもよりしっかりと手を洗おう  
「ありがとう」を言つてみる

#子どもと手作り

親も子どもも先生になる「おとなこ  
ども学校」  
同情するなら食べてくれ精神じやど  
うせこれから続かない

手作りポップアップカードを大切な  
人におくつてみよう

親子で楽しむカフェタイム (ニコニコ  
ハートの米粉クッキー)

イトを開設しました。  
本サイトでは、「#今できるたすけあい」に関する動画やコラム、子ども  
と一緒に楽しく作れるものなど、様々なコンテンツを紹介しています。  
「#今できるたすけあい」特設サイトは、こくみん共済 coop <全労済>  
ホームページからアクセスできますので、ぜひご覧ください。

## #今できるたすけあい 特設サイト掲載内容例

## セルフコンパッションでうまくいく!

職場で上司が怒つていると、胸がどきどきして息が苦しくなる、食欲がなくなる、夜はそれを思い返して眠れなくなる、ということはありませんか？

脳には危険を察知する力が備わっています。神経は常に環境をチェックして、危険がないかを調べています。強いストレスを受けると、脳はストレスホルモンを分泌し、闘うか、逃げるかの準備に入ります。おなかがすかない、眠れない、動悸（どうき）がする、脅威について繰り返し考えて

臨床心理士 山藤奈穂子

しまう、未来への不安で頭がいっぱいになる——。これはストレスに対する脳の正常な反応です。過去と未来の情報を検索して、生き延びる道を必死で見つけようとしているのです。

でもそれは、「今この瞬間の幸せ」を阻害します。現代社会ではストレスから簡単に逃げ出せることも、闘うこともできません。ストレスにさらされ続けると、脳は「凍り付き（まひ・不動）」の反応を示します。死にたいくらいつらくても、仕事を休むことも辞めることもできないのはこのためです。

うつや不安、不眠、動悸、イライラなどは、あなた自身があなたを守るために、よかれと思つて規定のストレス反応を起こしているだけです。脳は不完全で、とても厄介なもの。動けなくなつた自分を責めず、自分に「これはみんなと同じ、

声から読む者の者

（251）

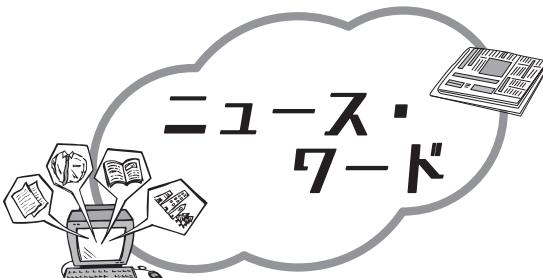
最近引っ越しをしました。新しい土地で不安もありますが、もうきんの入り口で労福協だよりを見つけ、嬉しい気持ちになりました。編集部の皆様、新型コロナ感染症など十分に気をつけてください。（鹿屋市・男性）

いつも楽しみに労働者福祉だよりを読ませて頂いておりまます。今回は新年度のフレッシュニュース。方々の記事がいっぱい!! べ

言ひ聞かせ、親友にかけてみてください。（鹿児島市・女性）

いつも楽しみに労働者福祉だよりもよくお願いします。（水俣市・男性）

いつも、どこでも、つかえ!! ろうきんカードは便利です!!。（指宿市・女性）



## こども宅食

自治体とNPOなどが協力して、取り組んでいるのが特徴。東京都文京区では、「ふるさと納税」の税金を運営資金に充てています。配る食品は主に企業などからの寄付でまかなつています。

近年、全国で増え始めた子ども食堂は、月数回程度の開催と

子どもがいる生活困窮家庭に食品などを届けるサービス。東京都内で2017年頃にスタートしました。米やレトルト食品、飲料水などを、2人用分まとめて配達します。

いつどころが少なくなく、日常生活に生活困窮家庭の子どもを支援するには限界があります。こども宅食は新たな支援ツールとして注目されています。





クチ地下トンネル歴史遺跡前で



ベトナムで見つけた  
日本人報道写真家の  
足跡  
連合始良伊佐地域協議会  
女性委員長 山口 啓子

海外視察の2日  
中、ホーチミン市  
の戦争証跡博物館  
で「ベトナム戦争の事実と余波」の  
写真を間近に見ると、沢田さん  
ながら撮った約250点の写真  
やカメラをこの博物館に寄贈し  
に戻りました。ここには、「ベ  
トナム戦争に従軍しサイゴンで生活し  
に戻りました。石川さんは、「多く  
の民間人が命を失い  
国土が破壊されてい  
く状況を沖縄戦と重  
ねながら撮影し、今  
も存在する沖縄の基  
地がベトナム戦争を  
支えていたことも沖  
縄人として心を痛め  
た(博物館展示パネ  
ルより抜粋)」と語っ  
ています。

「中村梧郎」氏は、  
ベトナム戦争と枯れ  
葉剤の悲劇を記録し  
続けてきた人で、ベ  
トちゃんドクちゃん  
のみならず、第2  
世代への影響や  
ベトナム帰還兵の人  
体影響なども記録し、  
第4世代への影響や  
ベトナム戦争」と  
「ベトちゃん・ドク

テーマで写真や資料が展示され  
ています。当初、日本語の説明  
が全くなく困っていた時、「安  
全への逃避」の写真が目に飛び  
込んできました。報道写真家「沢  
田教一」氏のコーナーでした。  
「石川文洋」氏は、ベトナム  
戦争に従軍しサイゴンで生活し  
に戻りました。石川さんは、「多く  
の民間人が命を失い  
国土が破壊されてい  
く状況を沖縄戦と重  
ねながら撮影し、今  
も存在する沖縄の基  
地がベトナム戦争を  
支えていたことも沖  
縄人として心を痛め  
た(博物館展示パネ  
ルより抜粋)」と語っ  
ています。



連合熊毛地域協議会 副議長  
(電力総連) 中尾 元気

## 第25次海外視察につ いて

今回、第25次海外視察の一員  
としてベトナムを視察する機  
会をいたしました。ベトナムと聞  
いて思いつくことは、「ベトナ  
ム戦争」と「ベトちゃん・ドク

感覚」などと軽々しく言う風潮  
がありますが、知らせること、  
記録することの大切さを改めて  
感じました。実際にどんな戦争  
が起きてしまったかもしれない争  
いを防ぐ一歩ではないかと思  
いました。今回このような機会を  
いただき、平和について考  
ることができて感謝しています。

ベトナム戦争については限ら  
れた時間であったが、「クチの  
地下トンネル」の現地を見たり、  
「戦争証跡博物館」で戦争当時  
の写真については、目を背けた  
くなるような写真も多く、「戦  
争は悲惨だ」ということを言葉  
だけではなく、体で感じる機会と  
なった。また、枯葉剤の影響に  
より障害を持つた子どもが生  
まれるということは、ベトチャ  
ン・ドクちゃん等で少し認識を  
持っていたが、3世や4世まで  
影響が出ているということを初  
めて知った。戦争当時だけでな  
く、戦争を知らない

世代まで被害が出  
ており、戦争が及ぼ  
す影響の大きさを  
再認識するとともに、  
更なる被害者を  
出さないために自  
分に出来ることを  
考え行動すること  
が重要だと感じた。  
ベトナムの現状  
については、思つ  
て以来より高層ビル  
が多いというこ  
とと、想像以上に  
バイクが多くな  
った。日本で運転して  
いるバイクが勝手に避け  
て走るというのも驚きであつ  
た。日本で運転していると信号  
の注意点は走つたりしないこと  
があり、スピードを変えずに歩  
いたり、バイクが勝手に避け  
たが、信号のおかげで恐怖を感  
じることなく道路横断ができる  
のだと、今まで当たり前だつ  
たことが、当たり前ではないと  
ころもあるのだと交通だけでなく  
様々な場面で認識することが  
多かった。

今回、日本で生活しているだけ  
では感じることの出来ない貴  
重な経験をする機会をいただい  
たこと、そして視察をするにあ  
たりご尽力いただいたすべての  
方に感謝申し上げます。

# ベトナムレポート

VOL.4



壊れた戦車と記念の1枚

